

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年9月11日			
平成15年度	事業コード	33122	電話	042-769-8249
担当部課名	都市部	都市交通計画	課	交通計画 班
事務事業名	相模線沿線魅力アップ推進会議			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	章	事業開始年度
基本施策名	第	節	11 ▼年度
施策名	第	施策	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務 ▼

4 経費の区分

その他の経費 ▼

5 事務事業の分類

県市協調事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
県新総合計画(県央地区実施計画)に基づき、県央・湘南地域の南北間の交流と連携を深め、沿線地域の発展を促進するために、現在活動を行っている相模線沿線魅力アップ事業をさらに強化するために、県・沿線市町等で組織化を図り、事業を推進する。	不特定 対象数 多数
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
写真コンクール 市役所ロビー(15.2.25~3.7) ミウイ橋本インナーガーデン(15.3.12~3.27) たぶれっと(500部)年4回	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度~ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	実施プログラム率	市内の参加人数/全体の参加人数×100	参加の割合を把握することで相模線の魅力の関心度を認識する。	120	126	129	132	132

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	100	100	100	100	100
	人員・時間数	1人 2.0時間	1人 2.0時間	1人 2.0時間	1人 2.0時間	1人 2.0時間
	人件費	83	83	83	83	83
	その他経費					
	合計	183	183	183	183	183
	特定財源					
	対象数					
	対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	写真展においては、応募参加者とともに相模線沿線の魅力を引き出すことに大変効果を持っている。			
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない			
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C:適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 相模線沿線地域の魅力アップの目的があいまいになりやすい。			
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C:有効ではない					
		説明	写真展、たぶれっとにより、魅力を充分アピールする場となっている。			
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 県主導の事業なため、効率性についてわかりにくいのが、印刷物について精査してよいと考えられる。			
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	不特定多数が自由に参加できるため公平性が高い。			
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 本市単独の事業ではないが、パンフレットの数量精査や既存の事業だけでなく、新たな事業の展開も必要である。		手段			
			削減額	千円		

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	本事業は、相模線沿線の魅力を高めるとい趣旨で、地域住民に密着した情報、イベントやPRをしている。	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 魅力アップ事業の目的が、あいまいになりやすいので、意図を明確にし、効率性を考えてすすめていくのが、望ましい。 類似事業との1本化に向けて、今後の事業の方向性や進め方を関係団体と検討していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

同種の団体との整理統合を図ること
